

	<u>第114回 発電用設備規格委員会 原子力専門委員会 議事録</u>
1.	日 時：2023年6月7日（木）10:00～17:00
2.	場 所： WE B会議：WebEx（ミーティング番号：2518 140 0672） 電話会議：会議 ID：2518 140 0672、電話番号（+81-34-578-4002）
3.	出席者：委員23名（委員代理含む）、敬称略
	【委員】 松永委員長（東芝 ESS）、山田副委員長（中部）、高屋幹事（JAEA）、稲田（電中研）、永田（日立 GE）、 月森（福井大）、野村（CSE）、望月（大阪大）、佐藤（発電技検）、笠原（東大）、中村（川重）、 三浦（電中研）、今井（東電 HD）、荒川（TEPSYS）、北村（関電）、佐藤（JANSI）、三好（原電）、 小林（EPRI）、中山（JEA）、中島（MHI）、美原（鹿島）、デフランコ（JGC）
	【委員代理】 神坐（定廣（富士電機）代理）
	【欠 席】 清水（IHI）、小枝（日本製鋼 M&E）
	【常時参加者】 なし
	【オブザーバ】 清水、平野、朝倉、曾我（日立 GE）、朝田、北条、小口、青木（MHI）、波木井、志田（東電 HD）、 寺田、板谷、森、藤田（東芝 ESS）、中村（東京都市大）、高屋、奥田（JAEA）、大石（発電技検）、 渋鋏（IHI）、
	【事務局】 渡邊、松岡
4.	配布資料
	添付 配布資料一覧参照
5.	議事内容（定例）
(1)	開 会
	松永委員長より委員会開会の宣言が行われた。 出席者を点呼し、定足数（委員総数の2/3以上）を満足することを確認した。 資料114-0により議事次第案の確認が行われ、委員全員の賛成により承認された。 松永委員長より、日本機械学会2022年度（第19回）標準事業表彰の下記3賞受賞者が紹介された。 ・コードエンジニア賞 火力専門委員会 飯田幹事 ・貢献賞 維持規格分科会 野村主査 ・国際功績賞 維持規格分科会 北条委員 また併せて北条委員はASME Awardの受賞についても紹介された。
(2)	前回議事録案の確認【資料114-1】
	事務局より、前回第113回議事録案の主な内容が紹介され承認された。
(3)	投票結果報告【資料114-2】
	事務局より、資料114-2により書面投票、メール審議結果について報告された。
(4)	質問受付、公衆審査結果【資料114-3】
	事務局より、資料114-3-1により質問受付対応状況について報告された。 資料114-3-2により、下記について2ヶ月間の公衆審査を実施中であり、2件の意見が寄せられていることが報告された。 ・No. 196 発電用原子力用設備規格 静的機器に対する目標信頼性設定と適合性評価のためのガイドライン

	(案) に対する公衆審査 受付期間 2023/4/7 ～ 2023/6/9
(5)	規格委員会報告【資料 114-4】
	事務局より、資料 114-4 により第 104 回発電用設備規格委員会議事録案の概要が紹介された。
(6)	原子力専門委員会委員／分科会委員の承認【資料 114-5】
	事務局より、資料 111-5 により、原子力専門委員会、各分科会委員の再任、退任、新任の委員候補が以下の通り紹介された。審議の結果、委員全員の賛成により、各分科会の再任候補者、新任委員候補者が承認された。 今回、事務局業務合理化の一環として、設計・建設分科会、材料分科会、高温規格分科会について試運用として、24/6/30 迄の任期予定委員を対象に新任期 23/7/1～25/6/末を再任期間に設定した。
	1. 原子力専門委員会 [再任] 高屋幹事 (JAEA) [退任] 三好委員 (原電) [新任] 町田 栄治 (原電) 2. 分科会関係 ➤ 設計・建設分科会 [再任] 朝田主査(MHI)、森副主査(東芝 ESS)、永田委員(日立 GE)、山田委員(中部)、渡邊委員(IHI)、佐藤委員(JANSI)、四田委員(関電)、川畑委員(IHI) [退任] 大高幹事 (原電) [新任] 藤中 潤也 (原電) [その他] 幹事 (空席) ⇒ 藤中 (原電) ➤ 材料分科会 [再任] 山田主査(中部)、長澤委員(IHI)、豊田委員(MHI)、志田委員(東電 HD)、町田委員(原電)、安田委員(一)、大城戸委員(日立 GE) ➤ 維持規格分科会 [再任] 町田幹事 (テプシス) [退任] 新井委員 (電中研)、早坂委員 (原電) [新任] 日下 純 (原電) ➤ 溶接分科会 [再任] 望月主査 (大阪大)、志田副主査 (TEPCO HD)、荒芝委員 (中国) ➤ 使用済燃料貯蔵施設分科会 [再任] 瀧口委員 (東工大)、浦部委員 (一)、高橋委員 (東芝 ESS) ➤ コンクリート製格納容器規格分科会 [再任] 菊地幹事 (原電)、穂高委員 (都立大)、小栗委員 (ビーエス三菱)、高橋委員 (大成) [退任] 小林委員 (MHI) [新任] 喜多 晋也(MHI) ➤ 高温規格分科会 [再任] 高屋主査(JAEA)、渡邊幹事(MHI)、大谷委員(三菱 FBR システムズ)、芋生委員(日立 GE)、中山委員(川重)、藤原委員(東芝 ESS)、石垣委員(富士電機)、宮川委員(原電) [退任] 安藤委員 (JAEA) ➤ 再処理設備分科会 [再任] 中原委員 (IHI) [退任] 水谷委員 (東工大) ➤ 配管減肉分科会 [再任] 福原委員 (日立 GE)、山上委員 (MHI) ➤ 疲労評価分科会 [再任] 渡辺委員 (北海道)

6.	議事内容（原子力専門委員会運営に関する審議）
(1)	推奨表記集の改定提案【資料 114-6-1】(説明者:高屋幹事) 高屋幹事から資料 114-6-1 により、原専委幹事会から「推奨表記集（改定 1）」の改定提案について説明された。「Ⅰ．専門用語」及び「Ⅱ．一般用語」に関する用語定義の修正等について提案され、書面投票の開始と可決を条件に規格委員会に提案することが承認された。
(2)	内規「誤記等の改定要領 改 1」他の改定提案【資料 114-6-2】(説明者：高屋幹事) 高屋幹事から資料 114-6-2 により、「規格作成時における表記チェックリスト活用に関する内規」「誤記等の訂正に関する処置要領」「適用年版管理用正誤表リスト作成内規」について、いずれも「規定番号」の表記に修正する改定案について説明された。提案は挙手により承認され、規格委員会への提案が承認された。
7.	議事内容（原子力発電設備規格に関する審議）
(1)	設計・建設分科会【資料 114-07】 朝田主査より、資料 114-7-1 により正誤表の修正について説明され、2 週間のメール審議の実施と可決を条件に規格委員会に提案することが承認された。 資料 114-7-2 により新規質疑応答 1 件（QNC2005-175）回答案について説明され、承認された。 資料 114-7-3 により溶接規格改定提案の設計・建設規格への影響評価について報告された。 資料 114-7-4 により新規改定提案「配管応力解析における JIS 長手溶接鋼管の許容引張応力」について説明され、書面投票の実施と可決を条件に規格委員会に提案することが承認された。
(2)	材料分科会【資料 114-08】 山田主査より、資料 114-8 により新規質疑応答 1 件（QNJ2012-29）回答案について説明され、承認された。 なお本件に関連し、現行規格では「過去 5 年に遡った年版規格の材料を適用可能」としているが、適用拡大を求める意見が寄せられ、今後分科会にて方針検討することが回答された。
(3)	維持規格分科会【資料 114-09】 維持規格分科会の野村主査及び評価作業会の北条主査から、資料 114-9 により下記事項について説明がなされた。 資料 114-9-1 により、「極限荷重評価法への有限要素解析法の適用」の規格委員会書面投票の更意見対応案について説明がなされた。規格委員会に説明することは承認されたが、既に更々意見が出ているため、次回に継続審議することとなった。 資料 114-9-2 により、「管台丸み部の応力拡大係数算出方法」の原子力専門委員会書面投票意見対応案について説明がなされた。更意見への対応もあって、添付 E-5 を改定する原提案は取り下げ、事例規格として再提案とすることが了承され、原子力専門委員会の書面投票を行うことが承認された。 資料 114-9-3 により、「補修章の正誤表（WOL 工法における評価規定の引用先の修正）」の規格委員会書面投票結果（意見なしで可決）について説明がなされた。正誤表中のページの誤記について確認され、挙手により修正が承認された。また、規格委員会に提案することが承認された。 資料 114-9-4 により、「補修章の承認済の正誤表の訂正」の規格委員会書面投票意見対応案について説明がなされ、回答は妥当なものであることが確認された。また、規格委員会に提案することが承認された。 資料 114-9-5 により、「評価章の正誤表（添付 E-JG-B-4-5、事例規格 CC-014 の修正）」の提案の説明がなされた。2 週間の原子力専門委員会の書面投票を行うことが承認された。

(4)	溶接分科会【資料 114-10】
	藤田幹事より、資料 114-10-1 により書面投票意見対応について説明され、2 週間のメール審議の実施が承認された。 資料 114-10-2 により書面投票意見対応について報告され、2020 年版の該当記載修正の取扱いについて議論の結果、改定提案に基づく記載変更の漏れによる規格内不整合を正誤表により修正する提案に変更することとして、2 週間の書面投票の実施と可決を条件に規格委員会に提案することが承認された。 資料 114-10-3、4 によりメール審議実施結果、資料 114-10-5 によりご意見伺い実施結果について報告された。 資料 114-10-6 により溶接規格 2024 年版新規改定提案 2 件および資料 114-10-7 により溶接規格 2020 年版正誤表発行提案について説明され、書面投票の実施と可決を条件に規格委員会に提案することが承認された。
(5)	使用済燃料貯蔵施設分科会【資料 114-11】
	白井主査より、資料 114-11-1 により金属キャスク構造規格に対する事例規格集の発行について提案され、2 週間の書面投票の実施と可決を条件に規格委員会に提案することが承認された。 資料 114-11-2 により金属キャスク構造規格に対する公衆審査計画について提案され、承認された。 なお、金属キャスク構造規格については過去に公衆審査を実施していることを踏まえて、その旨を公衆審査にて周知することを確認した。
(6)	コンクリート製格納容器規格分科会【資料 114-15】
	審議事項無し
(7)	高温規格分科会資料【資料 114-12】
	高屋主査より、資料 114-12-1 及び資料 114-12-4 により書面投票意見対応について説明され、承認された。 資料 114-12-2 及び資料 114-12-3 により書面投票意見対応に伴う編集上の修正提案について説明され、2 週間のメール審議と可決を条件に規格委員会に提案することが承認された。 資料 114-12-5 により「解説 FSB-3000 の簡素化」、資料 114-12-6 により「用語「条」「項」「号」の適用方法の適正化」、資料 114-12-7 により「2022 年版正誤表の発行（その 1）」について新規提案され、書面投票の実施と可決を条件に規格委員会に提案することが承認された。
(8)	再処理設備分科会【資料 114-】
	審議事項無し
(9)	配管減肉分科会【資料 114-】
	審議事項無し
(10)	疲労評価分科会【資料 114-14】
	板谷分科会幹事から資料 114-14-1 により、環境疲労評価手法 2022 年版改定の今後の進め方についての説明があり、確認された。 また、資料 114-14-2 により、公衆審査後に審議・承認された軽微な修正後の和文発行版を分科会で確認したところ、編集上の修正が必要な箇所が見いだされたことが報告された。英訳版に関する箇所も確認し、修正が必要な箇所を抽出した。 編集上の修正であることは確認された。公衆審査にかけた和文版についてはお知らせにする対象を明確にし、それ以外の和文版及び英訳版における軽微な修正点を明確にしたうえで、2 週間のメール審議で確認することとした。

(11)	過酷事故対応規格【資料 114-19】
	審議事項無し
(12)	竜巻影響評価分科会【資料 114-18】
	白井主査より、資料 114-18-2 により「竜巻飛来物ガイドライン」の意見対応に伴う編集上の修正について説明され、2 週間のメール審議の実施と可決を条件に規格委員会に提案することが承認された。資料 114-18-3 により竜巻飛来物ガイドラインに対する公衆審査計画について報告され、了解された。
(13)	金属キャスクアルミバスケット材料検討タスク【資料 114-16】
	波木井タスク主査および永田委員から資料 114-16-1～3 により「金属キャスクバスケット材料用アルミニウム合金事例規格案」公衆審査版からの変更提案に関する原専及び規格委メール審議結果に関して以下の報告があった。 原専メール審議 No.126 は参考意見が 1 件あったが賛成多数で可決した。意見対応で変更点リスト及び事例規格案を一部修正したが原専三役に修正は軽微であり提案を承認することを判断いただいた。 規格委メール審議 No.77 も参考意見が意見あったが賛成多数で可決し、意見対応の結果提案は追加の修正無しで承認された。 これにより公衆審査版からの変更提案は意見対応に伴う修正を含め承認された。
(14)	配管耐震タスク【資料 114-17】
	タスク奥田幹事より、資料 114-17 により書面投票意見対応を踏まえ正誤表の修正および公衆審査版からの編集上の修正について説明され、2 週間のメール審議の実施と可決を条件に規格委員会に提案することが承認された。
(15)	目標信頼性検討タスク【資料 114-20】
	岡島幹事より、資料 114-20 によりガイド公衆審査意見対応を踏まえた日本原子力学会標準委員会との連携にかかるタスクの対応方針について報告された。
(16)	AM技術規格検討タスク【資料 114-21】
	審議事項無し
(17)	高温ガス炉規格検討タスク【資料 114-22】
	高温ガス炉タスク高屋委員より、資料 114-22 により高温ガス炉規格検討タスクの立上げの状況について報告された。
8.	議事内容（原子力専門委員会運営に関する報告）
(1)	ASME Code Week（2023 年 5 月）概要報告【資料 114-6-3】（説明者：松永委員長）
	松永委員長より、2023 年 5 月 ASME 関係活動概要について報告された。ASME/JSME Joint ミーティングとして TG on SA にて JSME より「陽解法を用いた地震力による水タンクの座屈評価手法」「AM 技術に関する JSME 規格開発進捗報告」「SDSC ロードマップに対する JSME/JEA コメント」について報告、議論された。RIM Process and System Based Code (BPV XI)にて目標信頼性タスクの活動状況、Na 冷却高速炉 LBB ガイドラインについて報告等について紹介された。Plant Standards Committee on PSD/SC Integration の概要が紹介された。
(2)	ICONE30 の結果、SMiRT27 の準備状況について【資料 114-6-4】（説明者：松永委員長）
	松永委員長より、ICONE30（2023/5/21～26 国立京都国際会館）の実施状況、SMiRT27 の準備状況について紹介された。

(3)	OECD/NEA Aging Management Workshop の対応について【資料 114-6-5】(説明者：松永委員長)
	松永委員長より、OECD/NEA SC による Aging Management Workshop 開催予定について紹介された。
(4)	原子力関連学協会規格類協議会の状況【資料 114-6-6】(説明者：松永委員長)
	松永委員長より、規格類協議会の活動状況について報告された。
(5)	2022 年度 学協会ピアレビューの現地調査完了後の状況【資料 112-6-7】(説明者：松永委員長)
	松永委員長より、学協会ピアレビュー実施報告書(案)について紹介された。良好事例として①表記チェックリストと推奨表記集による誤記対応、②ASME B&PV との双方向情報交換による規格品質向上の取り組み、③JSME 事例規格が ASME CC として採用されたことによる海外規格との整合、④投票システムを用いた書面投票の適切な実施が報告された。事務局より 9 月の規格類協議会報告に向けた対応方針について報告された。
(6)	NRA 技術評価の対応について【資料 114-6-8】(説明者：松永委員長)
	松永委員長より、NRA 技術評価対応について、4 月に第 2 回検討チーム会合が開催され対応状況について報告された。
(7)	電事連とのコミュニケーション(JSME からのサポート依頼含む)について【資料 114-6-9】(説明者：松永委員長)
	松永委員長より、電事連とのコミュニケーションとして JSME 活動方針(2021)の進捗状況について電事連と議論している旨が報告された。
9.	各分科会報告／その他【資料 114-25】
	なし
10.	次回開催予定
	第 8 5 回原子力専門委員会幹事会 2023 年 8 月 3 1 日(木) 1330-1700 (WEB 会議) 第 1 1 5 回原子力専門委員会 2023 年 9 月 7 日(木) 1000-1730 9 月 8 日(金) 0930-1200 (JSME 第 1・第 2 会議室／Web 会議(ハイブリッド))
	以 上

第 1 1 4 回 発電用設備規格委員会 原子力専門委員会 配布資料一覧

【第 114 回 20230607】

144-0 : 第 114 回原専議事次第案 r1c. doc

【01-05 : 事務局】

114-1 : 第 113 回原子力専門委員会議事録(案). docx

114-2 : 投票結果. pdf

114-3-1 : 質問受付対応. pdf

114-3-2 : 公衆審査結果. pdf

114-4 : 第 105 回発電用設備規格委員会議事録案. pdf

114-5 : 原子力専門委員会／分科会委員承認 r1. pdf

【06 : 原専委員会運営】

114-6-01-1_推奨表記集改定提案表紙. pdf

114-6-01-2_【投票対象】(その 1)「I. 専門用語」改定案(新旧対照表). pdf

114-6-01-3_【投票対象】(その 2)「II. 一般用語」改定案(新旧対照表). pdf

114-6-02_誤記関連内規改定案. pdf

114-6-12_分科会・作業会委員の委嘱期間終了月の統一の施行状況. pdf

114-6-3-1_ASME Code Week (2023 年 5 月) 概要報告_20230607. docx

114-6-3-2-1_84-2-7-2-1_ASME SSDC Roadmap_Rev E. pdf

114-6-3-2-2_84-2-7-2-2_95-C-1-1 SDSC Roadmap に対するご意見一覧. xlsx

114-6-3-2-3_84-2-7-2-3_JSME-JEA Comments to SDSC Roadmap 20230513. pdf

114-6-3-3_A New Standard for Design for May 2023 BCW. pdf

114-6-4-1_84-2-8-1_ICONE30 Nuclear CS Workshop 概要報告_202306. pptx

114-6-4-1 参考 1_84-2-8-2-1_ICONE30_WS3-1_JSME Nuclear Codes Standards updates_2023_R0. pdf

114-6-4-1 参考 2_84-2-8-2-2_ICONE30_WS3-2_Overview of China nuclear safety standards 20230521. pdf

114-6-4-1 参考 3_84-2-8-2-3_ICONE30_WS3-3_SDO CB Activities_R0. pdf

114-6-4-1 参考 4_84-2-8-2-4_ICONE30_WS3-4_BPV III Overview ICONE. pdf

114-6-4-1 参考 5_84-2-8-2-5_ICONE30_WS3-5_20230521_Asayama. pdf

114-6-4-1 参考 6_84-2-8-2-6_ICONE30_WS3-6_SDSC-DM-ICONE 2023 dem. pdf

114-6-4-2_84-2-8-3_SMiRT27_brochure. pdf

114-6-5_84-2-9-2_Aging Management Workshop. pdf

114-6-6-1_84-4-2_95-B-1_第 70 回規格類協議会議事録案. pdf

114-6-6-2_71-3-1_第 71 回協議会_議事次第 R1. pdf

114-6-7_84-2-3_01_2022 年度学協会ピアレビュー報告書 20230515Final. docx

114-6-8_84-2-4-1_71-2-2-1_JSME 主要 3 規格の技術評価対応状況_202305_R0. pdf

114-6-8 参考 1_84-2-4-2-1_95-B-2-2-1_第 2 回検討チーム会合資料 2-1. pdf

114-6-8 参考 2_84-2-4-2-2_95-B-2-2-2_第 2 回検討チーム会合資料 2-2. pdf

114-6-9_84-2-6-1_95-C-2-1_原専活動方針進捗状況_202211. pdf

ASME Code Week (2023 年 5 月) 概要報告_20230607R1. docx

【07 : 設計・建設分科会】

114-07-0_#114 原専_設計・建設分科会 審議案件_R0 . pdf

114-07-1_DC22-22_解説での式の誤記_修正提案_R2a. pdf

114-07-2_QNC2005-175_DC23-13_JIS B 2311 の年版読替え_R0. pdf

114-07-3_DC23-13_溶接規格 2024(その 2) 影響評価 R0. pdf

114-07-4-0_2024Ed_改定提案その 1 _230607 原専. pdf

114-07-4-1_DC21-19_JIS 長手溶接鋼管の許容引張応力 R0. pdf

【08：材料分科会】

114-8-0_第 114 回原専管理リスト_材料分科会. pdf

114-8-1_質疑応答 QNJ2012-29(23NM-001). pdf

【09：維持規格分科会】

114-9-0 資料リスト. pdf

114-9-1 管台丸み部 K 算出式. pdf

114-9-2 極限荷重評価法への有限要素解析の適用. pdf

114-9-3 補修章の正誤表（WOL 工法における評価規定の引用先の修正） R0. pdf

114-9-4 補修章の承認済みの正誤表の訂正 R0. pdf

114-9-5 評価章の正誤表（添付 EJG-B-4-5 他）. pdf

【10：溶接分科会】

資料 No. 114-10-0_原専委員会_溶接分科会審議案件_r1. pdf

資料 No. 114-10-1_「超音波探傷試験」への対比試験片の追加_原専委員会書面投票意見回答(案). pdf

資料 No. 114-10-2-1_溶接技能者における用語の改定_原専委員会書面投票意見回答(案). pdf

資料 No. 114-10-2_溶接規格 2024 年版改定案（その 2）_書面投票結果. pdf

資料 No. 114-10-3_溶接規格 2020 年版正誤表承認済みの修正_メール審議結果. pdf

資料 No. 114-10-4_質問 QNB2007-13 への回答案_メール審議結果. pdf

資料 No. 114-10-5_溶接規格改定に関するご意見伺い_意見回答報告 r1. pdf

資料 No. 114-10-6_溶接規格 2024 年版改定案（その 3）_原専書面投票提案. pdf

資料 No. 114-10-7_溶接規格 2020 年版正誤表(その 2)_書面投票提案. pdf

【11：使用済燃料貯蔵施設分科会】

114-11-1 貯蔵分科会審議案件. pdf

114-11-2 事例規格集(提案)r3. pdf

114-11-3 公衆審査計画. pdf

114-11-4-1_アルミ合金事例規格廃止に関する追加質問への回答（改定版）. pdf

114-11-4-2_事例規格廃止に伴う再発防止対策見直し箇所の前後比較. pdf

114-12 _高温規格分科会審議案件リスト. pdf

【12：高温規格分科会】

114-12-1_規格委書面投票 No. 591 の意見対応（ETD22-011）. pdf

114-12-2（ETD13-002）規格委員会書面投票 No601 意見回答. pdf

114-12-3(ETD22-009) 原子力専門委員会投票 No. 706「2024 年版改定提案その 3 付録材料図表の材料規格適用に関する改定」の承認」意見回答. pdf

114-12-4 原子力専門委員会メール審議 No. 128 意見回答. pdf

114-12-5_ETD22-012_解説 FSSB-3000 の簡素化. pdf

114-12-6_ETD22-014_用語「条」「項」「号」の使用方法的適正化. pdf

114-12-7_ETD23-003_設計・建設規格<第Ⅱ編高速炉規格> 2022 年版正誤表の発行（その 1）. pdf

【14：疲労評価分科会】

114-14-0 管理リスト(疲労評価分科会). pdf

114-14-1_環境疲労評価手法 審議経緯と今後の進め方. pdf

114-14-2-1_環境疲労評価手法 2022_発行原稿チェック結果 修正提案_R1. pdf

114-14-2-2_環境疲労評価手法(2022 年版)英訳版_抜粋_R1. pdf

【16：金属キャスクアルミバスケット材料検討タスク】

114-16-1 R0_アルミバスケット事例規格案_原専メール審議 No. 126-規格委メール審議 No. 77 結果報告. pdf
114-16-2-1 R0_アルミバスケット材料事例規格案_公衆審査版からの変更_20230324-1_見え消し版. pdf
114-16-2-2 R0_アルミバスケット材料事例規格案_公衆審査版からの変更_20230324-1_クリーンアップ版. pdf
114-16-3-1 R0_事例規格 添付-1（解説）_正式発行版向けチェック結果反映見え消し版_20230324-1. pdf
114-16-3-2 R0_事例規格 正式発行版向けチェック結果反映クリーンアップ 版_20230324-1. pdf

【17：配管耐震タスク】

114-17 事例規格正誤表対応について r3（原専委・規格委審議用資料）_バインド r. pdf

【18：竜巻影響評価分科会】

114-18-1 竜巻分科会審議案件. pdf
114-18-2-1 投票結果. pdf
114-18-2-2 竜巻ガイドライン改定（案）の新旧対照表. pdf
114-18-2-3 公衆審査版. pdf
114-18-3 公衆審査計画. pdf

【20：目標信頼性検討タスク】

114-20-1_目標信頼性検討タスク__原学会との連携について. pdf

【22：高温ガス炉規格検討タスク】

114-22_高温ガス炉規格検討タスクの立上げの状況. pdf